議 事 録	
会 議 名	令和7年第2回瑞穂警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和7年6月3日（火）午後3時から午後5時まで
出席者	1 委員 9名（定数10名） 筒木 幸枝会長 宮下 重伸副会長 山内 祥光委員 北野 純子委員 佐上 美雪委員 山本 五十次委員 市川 幸子委員 篠崎 信夫委員 森田 雄一委員
	2 警察署員 9名 浅田署長 酒井副署長 柏警務課長 水野会計課長 柏本生活安全課長 野村地域課長 大野刑事課長 二木交通課長 田口警備課長
	3 有識者等 なし
1 転入者幹部紹介 2 会長挨拶 3 署長挨拶 4 報告内容 (1) 管内の治安情勢 (2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況 ア 前回の協議事項 令和7年瑞穂警察署の活動に対する要望、意見 イ 前回の意見・要望 ・ 警察官の徒歩又は自転車での学区内巡回 ・ 違法駐車取締りの強化 ・ アシスト自転車利用の啓蒙活動 ウ 施策推進状況 ・ 車両警戒では気づきにくい箇所にも十分注意が行き届くよう徒歩によるパトロールを実施した。 ・ 小学校の見守り活動を兼ね、下校時間帯に署長が徒歩による交番巡視を実施した。 ・ 署員の取締り能力向上のため、本部交通指導課駐車係担当による教	

養を実施した。

- ・ 拳署一体となった駐車違反取締りを強化するプロジェクトを発足し、出発式を執り行い、活動を開始した。
- ・ 幹線道路における違法駐車根絶を目指して、交通安全教室、講話、交通事故臨場時等において、違法駐車防止の広報を実施した。
- ・ 自転車利用者及び自転車販売店に対する電動アシスト自転車の安全利用についてのチラシ配布等、広報啓発活動を実施した。

5 協議事項

高齢者に対する交通事故抑止対策

6 発言の要旨

- ・ 昼夜を問わず、車道を横断する高齢者等をよく見かける。日中だけでなく夜間のパトロールの強化をお願いしたい。
- ・ 仕事柄、一人暮らしの高齢者宅の訪問や高齢者の集まる会議等に参加することが多くある。その際に高齢者が見て分かりやすい交通事故防止のチラシや交通事故防止用の反射材等があれば配布して注意喚起ができると思う。
- ・ 横断歩道で歩行者用信号が点滅していても渡る高齢者もいるため、自分自身の身体機能、判断力等がどのくらい低下しているかを体験できる機会があればいいと思う。
- ・ 高齢者の交通事故の発生時間帯、場所、状況等詳しいデータがあれば資料として提供してほしい。
- ・ 高齢者は車を運転する際は、高齢者マークを表示するとともに、周りの運転手も思いやりのある運転を心掛けることが大事だと思う。
- ・ 高齢者の中には、自転車を運転する際に交通ルールを守っていない人やヘルメットをかぶっていない人もいるため、警察官の交通講話、交通指導をお願いしたい。
- ・ 夜間、外出する際は目立ちやすい服装、反射材を有効活用することが交通事故防止につながると思う。

7 意見・要望

- (1) 夜間パトロールの強化
- (2) 高齢者に対する継続的な啓発活動
- (3) 自転車利用ルールに関するリーフレット及び反射材等の配布

8 その他

次の開催は、令和7年8月下旬を予定。